

# 県内屈指の逸品揃い 時代雛展

紅花資料館 2月10日(金)～4月12日(水)

■開館時間 (閉館時間) (閉館時間)  
3月～10月 9:00～17:00 11月～2月 9:00～16:00

■休館日 年末年始・第2木曜日

入館料	一般	高校生	児童生徒	年間入館券	年間入館券
個人	400円	150円	70円	A 2,000円	1回につき入館者5名まで
団体 (20人以上)	350円	120円	50円	B 1,000円	1回につき入館者2名まで

お問い合わせ・ご予約は河北町紅花資料館 ☎0237(73)3500まで

## 人形のまち

さいたま市岩槻のプロの人形職人(伝統工芸士)による

## 製作実演と製作体験

### ◆人形製作実演

- 4月1日(土)・2日(日)  
午前11時～正午  
午後1時～3時
- どんがホール



### ◆木目込人形製作体験

かわいい人形の製作体験ができます。

- 4月1日(土)  
2日(日)  
(1日限定30名)  
午前9時30分  
～午後3時30分
- どんがホール
- 料金  
人形(1体) 3,500円～4,500円  
屏風 1,500円  
油灯 2,000円



木目込人形 (イメージ)

※体験は事前申込が必要です。

お問い合わせは (一社)河北町観光協会  
☎0237-72-3787 まで



仙台	90分	河北町
山形	20分	河北町
山形空港	10分	河北町
寒河江I.C	20分	河北町
東根I.C	7分	河北町
東根北I.C	7分	河北町



「日本の道百選」ひな市通り

雛とべに花の里・かほく

河北町役場商工観光課 ☎0237(73)5162  
(一社)河北町観光協会 ☎0237(72)3787

やちひなまつり

検索



日本遺産 認定

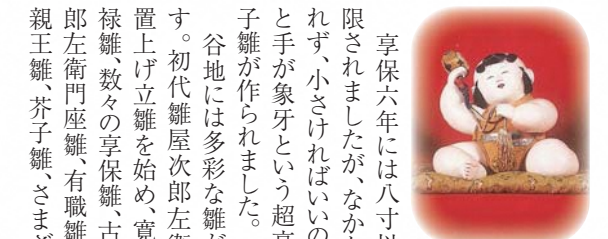
4月1日・2日

# 谷地ひなまつり

珠玉の時代雛特別公開



享保雛 (紅花資料館)



御所人形 (紅花資料館)



竹田人形 (紅花資料館)

# 谷地ひなまつり

河北町谷地のひなまつりは月遅れの四月に地区をあげて行われ、北口通りに「ひな市」が立ちます。ここ谷地はみちのくひなまつり発祥の地といわれています。

当地に雛人形が多いのは、紅染めを見たいというふるさとの人の願いに紅花商人が応えたからと思われれます。当時紅染めを見せるために、紅の袴を着た雛を買ってきたのでしょう。  
また、日本一豪華で大きな雛が並びます。布の染方や織方が衣装の仕立の技法が向上してくると、小さな雛では表現できなくなり、財力と格式を誇示するために、有力商人は競って豪華な雛を購入したと考えられています。

享保六年には八寸以下に制限されましたが、なかなか守られず、小さければいいのかと、頭と手が象牙という超高価な芥子雛が作られました。  
谷地には多彩な雛があります。初代雛屋次郎左衛門作の置上げ立雛を始め、寛永雛、元禄雛、数々の享保雛、古今雛、次郎左衛門座雛、有職雛、稚児雛、親王雛、芥子雛、さまざまな飾りがあります。

谷地では内裏雛を京都風に飾っています。天子南面して東方が上位であるから、向って右に男雛を飾ります。京都から直移入した飾りを胸に京風にこだわった飾りとなっています。

山形県 河北町

# 日本遺産認定



②御所人形(細谷昌平家) 町指定文化財  
三頭身の白肉人形で、御所や公家より拝領されたところから御所人形と称しています。この人形は「天下取り」と「浦島太郎」を見立てており、とても立派な御所人形です。

最上紅花と呼ばれる  
当時の紅花は米の百倍・  
金の十倍といわれるほど  
高価でした。

この紅花交易により町  
へもたらされた華麗な雛  
人形は、月遅れのひなま  
つりである四月に旧商家  
の方々の自宅や蔵に展示  
され、谷地ひなまつりと  
して一般公開されます。



①次郎左衛門置上げ立雛(鈴木英友家) 町指定文化財  
紅花で栄えた商家が上方から買い求めた華やかな雛人形が当地には数多く残っています。本品は京都の人形師初代雛屋次郎左衛門の作で、丸顔、引き目、かぎ鼻、朱点の口が特徴です。



③享保内裏雛(紅花資料館) 町指定文化財  
当地に伝わる華やかな雛人形の一つです。本品は座高86.5センチと大ぶりです。顔の胡粉磨きや眉目の描きぶりが実に見事です。紅花で栄えた商家と上方との結び付きを示す資料としても、高い価値があります。

その中には平成三十年  
五月二十四日に日本遺産  
に認定されたものも展示  
されています。  
かつての紅花貿易がも  
たらした上方文化に触  
れることで、今でもその  
豪華さと現存する数の  
多さにより、谷地ひなま  
つりを訪れる人々を魅了  
し続けています。



# ひな供養

- ◆ 神事 4月1日・2日 午後2時
- ◆ 受付 午前10時～午後1時30分
- ◆ 初穂料 3千円から

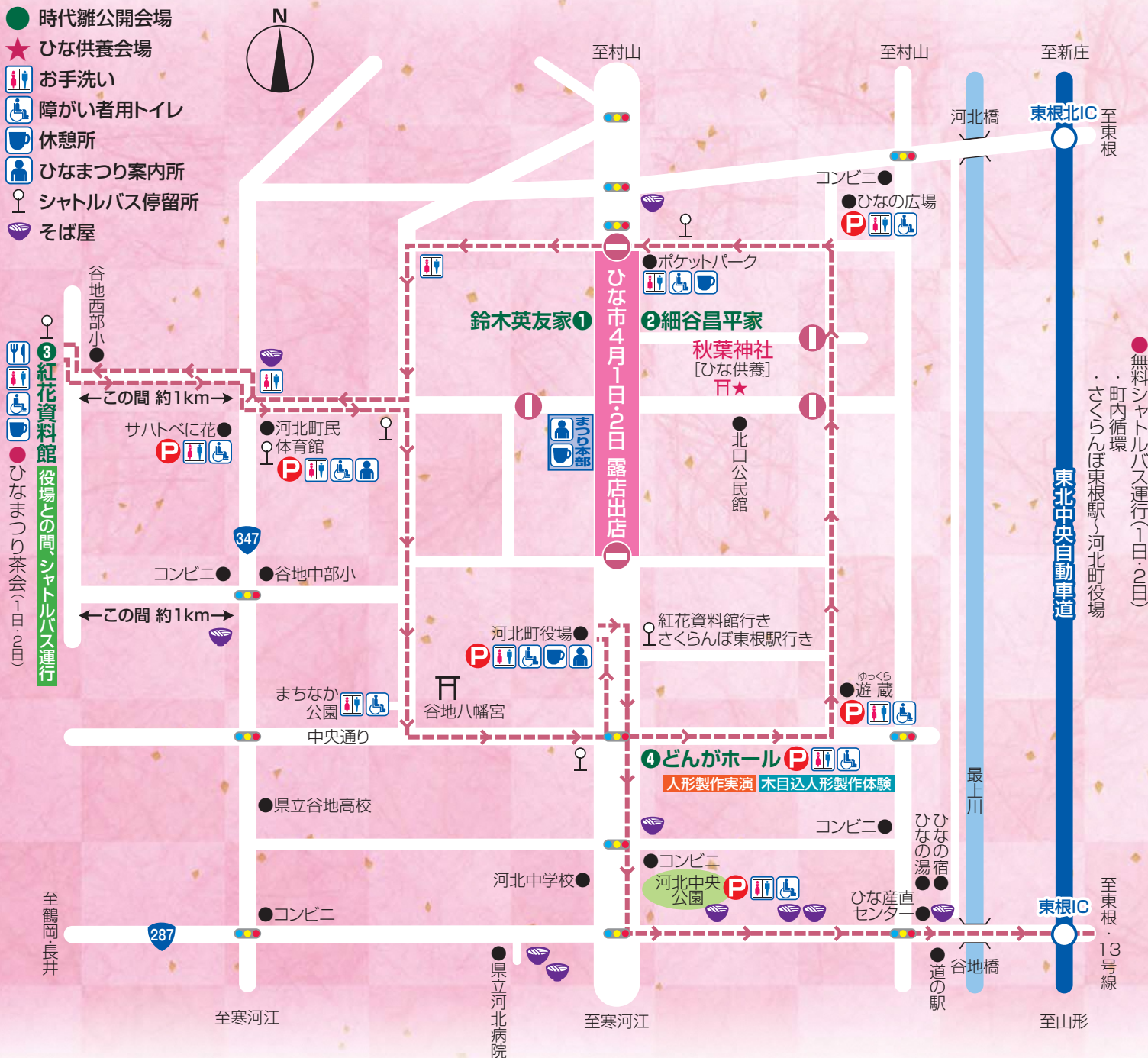
雛の節句は、その昔から厄除の心を盛りこんだまつりといわれ、今日でも地方によっては、日常生活での罪やけがれを素朴なひな(形代)に託し、川に流す風習などが残っています。谷地ひなまつりでは、秋葉神社境内の「ひな塚」の前で、古い雛や形代に雛料理を供え、私たちの健康と幸福を願う「ひな供養」の神事が行われます。



# 時代雛公開

- ① 鈴木英友家(4月1日～2日)
    - 大人 5,000円
    - 高校生 3,000円
    - 小学生 1,000円
  - ② 細谷昌平家(4月1日～2日)
    - 大人 3,000円
    - 高校生 1,000円
    - 小学生 1,000円
  - ③ 紅花資料館(2月10日～4月12日)
    - 大人 4,000円
    - 高校生 1,500円
    - 小学生 700円
  - ④ どんがホール(4月1日～2日)
    - 無料
  - ⑤ 役場ホール(4月1日～2日)
    - 無料
- 午前9時～午後4時(一部午後5時まで)

- 時代雛公開会場
- ★ ひな供養会場
- 🚰 お手洗い
- ♿ 障がい者用トイレ
- ☕ 休憩所
- 👤 ひなまつり案内所
- 🚌 シャトルバス停留所
- 🍜 そば屋



至鶴岡長井

至寒河江

至寒河江

至山形

東北中央自動車道

無料シャトルバス運行(1日・2日)  
・町内循環  
・さくらんぼ東根駅～河北町役場